

香川県事業者の 未来への投資を応援する総合補助金

【活用事例集】

令和 7 年12月25日

CASE 1

サーマルドローンによる建物診断により新事業展開、災害時には自治体への協力が可能に

SAN DRONE (業種：農業)

所在地：善通寺市原田町1359番2 電話：090-8972-0715 URL <https://san-drone403.com/>

会社概要

- ・稲作農家であったが、令和5年度からアスパラ生産を開始したほか、令和6年度からドローンを用いた農薬散布受託を行っている。
- ・使用するドローンには速度維持・高度維持装置が装備されており、プロペラから吹き降ろす風の力でムラなく農薬を散布できる点が強み。

補助金を活用した取組内容

- ・サーマルドローン導入により、赤外線外壁診断や太陽光パネル診断に取り組み、売上拡大を図るほか、災害時には自治体・消防への協力をを行う。

導入した設備等の概要



導入前・課題等

閑散期を有効活用したい

- ・ドローンによる農薬散布ができる農作物の種類に限りがあり、閑散期があるため、この期間を有効活用したい。
- ・既存のドローンは農薬散布・撮影機能に特化したもので、汎用性がない。
- ・赤外線建物診断技能士や無人航空機操縦士の資格を活かした事業を展開したい。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・ドローン散布業を始めて閑散期が多く、閑散期での事業展開が課題と感じ、インターネットで検索したところ、この補助金の情報を得たため、香川県よろず支援拠点に相談し資金調達の手段の一つとして活用した。

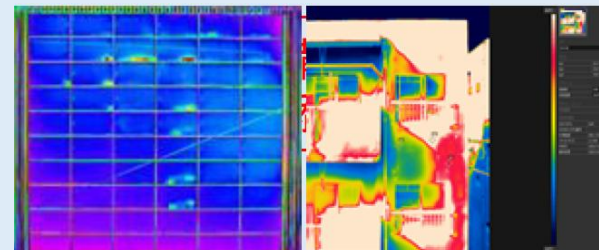
将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・今回サーマルドローンを導入したことにより、赤外線カメラを使用した外壁診断・太陽光パネル診断の他にも雨漏り調査・害獣調査・遭難者の捜索など幅広く活用をし地域貢献にも役立てていきたい。

導入後・改善・効果等

汎用性の高いドローンの導入により、新事業を展開！

- ・サーマルドローンによる外壁調査・太陽光パネル診断は足場やゴンドラが不要なため、顧客が負担する費用が大幅に削減できる。
- ・広範囲を効率的に調査できるため、調査日数が少ない。
- ・災害時や遭難者の捜索等への協力により、地域貢献が実現できる。



効果・成果

CASE 2

溶接ロボットの増台により生産性を向上

株式会社 穴田鉄工所 （業種：はん用機械器具製造業）

所在地：さぬき市大川町富田中3188番地の4 電話：0879-43-3575 URL <http://anada-iw.co.jp>



会社概要

- ・ ボタン機械の製造で培った機械加工技術を活かし、主に建設機械の重要パーツである油圧シリンダー部品の製造加工を行っている。
- ・ 切削から、溶接・研磨・塗装に至る全工程を一貫生産体制で取り組むことで、納期・精度・コスト等の面で他社に対する優位性を確立しており、長年にわたり発注元である大手建設機械用シリンダーメーカーから厚い信頼を得ている。

補助金を活用した取組内容

- ・ 既存の溶接ロボットでは対応できない溶接作業をベテラン作業者が手作業で実施していたが、高性能な溶接ロボットの導入により、大幅な時間短縮と経験の少ない作業者での対応が可能になった。
- ・ また、ベテラン作業者に時間的な余裕ができたことから、導入後の活用が十分でなかったマシニングセンターの本格稼働に向けた作業を進めるなど相乗効果による更なる生産性の向上と売り上げの向上を図る。

導入した設備等の概要

**手作業を
効率化する
溶接ロボット**



導入前・課題等

作業の専門性と時間短縮が課題

- ・ 品物や溶接箇所により、特に溶接作業が難しいものもありベテラン作業者が担当せざるを得ない。
- ・ このような溶接作業に毎月相当の時間を要していた。
- ・ 溶接作業を優先するため、ベテラン作業員が取り組むべき業務改善の作業がはかどらない状況にあった。【手作業での溶接作業】

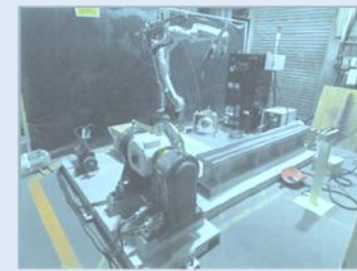


効果・成果

導入後・改善・効果等

受注の多様化に対応できる生産体制を整備！

- ・ 溶接ロボットの導入により、毎月の手溶接での作業時間を「84時間→20時間」へと大幅に削減できた。
- ・ 経験の浅い作業者でも対応が可能になり、高度な溶接作業の属人化が解消された。
- ・ ベテラン作業者はマシニングセンターの運用をはじめとした業務改善に時間を充てることで、今後更なる業務の効率化、生産性の向上が期待される。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・ 工具類や溶接ガスなどの消耗品の高騰に加え、賃上げ対応による人件費の増加や人手不足等で先行きを不安視しており、業務の効率化や属人化の解消を図ろうと検討していたところ、設備投資の支援策であるこの補助金を知り、資金調達的手段として活用したもの。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・ 積極的に新規開拓の取組みを進めてきた効果もあり、売上は増加傾向にある。社会情勢の変化に耐える社内体制の構築に努めるとともに、新規の設備投資や新規雇用、社員への継続的な賃上げ実施など、社内外の満足度の向上を実現していきたい。

CASE 3

新型食品加工機械を導入し生産能力向上、事業分野を拡大

株式会社 七星食品 (業種：食料品製造業)

昭和26年高松市内で創業し、昭和40年法人設立、昭和51年に現本社にあるさぬき市へ移転。

所在地：さぬき寒川町石田西721 電話：0879-43-3590 URL <https://shichisei.co.jp/>



会社概要

- ・豚肉の生産から出荷までの一貫生産（生産・育成→カット処理→食品加工→営業・流通）を行っている。
- ・香川県内外に工場、農場、営業所を持ち、中四国エリアのスーパー、精肉専門店中心に納品しているほか、「オリーブ豚」などの高品質ブランド豚も飼育している。



補助金を活用した取組内容

- ・自社加工商品の一つである「ソーセージ」を製造する過程で必要な「燻製」を担う新型機械設備を導入し、主力商品の一つとして生産量・売上を拡大させる。

補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・老朽化した設備を一新し、これまで製造出来ていなかった高付加価値商品を作りたかった。
- ・商品開発を行うことで、新規取引先を開拓し、今後の事業拡大を図るための設備投資の一助となった。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・現在の製造業を取り巻く環境は、グローバル競争の激化、サプライチェーンの混乱、そして深刻な人手不足などかつてない課題に直面している。
- ・しかし、私たちはこれを単なる危機としてではなく、成長を加速させる最大の機会と捉えている。

導入した設備等の概要

スモークハウス



導入前・課題等

既存設備の老朽化とオペレーターの常駐が課題

- ・老朽化が進み、軽微な故障も増え、その都度メンテナンス作業のため、製造ラインの休止も余儀なくされていた。
- ・手作業の操作も必要だったため、オペレーターの常駐が課題となっていた。

参考：プロセスセンター部門の様子



効果・成果

導入後・改善・効果等

多能工化の実現！増産体制の整備！

・新型設備



- ・新型設備は、機械操作が全自動で、オペレーターの常駐も不要になるため、他の製造ラインの補助にも回れ、多能工が実現できる。
- ・この効果により、ソーセージ製造部門での売上が、年間30%程度の増加が期待できる。
- ・加工商品は利益率も高く、今後注力していきたい事業である。

CASE 4

オリジナルアイスクリーム製造・販売体制の構築

株式会社 スミダ・リ・オリジン（業種：食品製造業）

所在地：高松市東山崎町184-13 電話：087-840-7363 URL <https://www.patisseriesumida.org/>

会社概要

1990年に三木町で創業、2011年に高松市東山崎町に移転。2014年に販売店舗名を現在の「Patisserie Sumida（パティスリースミダ）」とする。地域食材を活かした商品づくりを推進しており、かがわ県産品コンクール入選など受賞歴多数。主力商品である20種以上のマカロンをはじめ、冷凍ケーキやマドレーヌなどはすべてグルテンフリーで、小麦アレルギーの方も安心して楽しめる、魅力的な商品を提供している。

補助金を活用した取組内容

オリジナルマカロンに続く第二の主力商品として、アイスクリームの本格展開を目指す。

○アイスクリームに特化した製造工場の新設

→中央卸売市場内の既存店舗をアイスクリーム製造に特化した工場へ改修。見学スペースも設ける

○イベント出展時のキッチンカーを活用した販売体制の整備

→酷暑の中でも販売できるよう、高出力発電機、アイスクリームサーバー、高性能冷凍ショーケースを導入

導入した設備等の概要



導入前・課題等

夏季の売上減が課題

- ・主力商品のマカロンを直営店やイベント等で販売していたものの、気温の影響を受けやすく、5月から10月にかけて売上が減少する傾向にあった。



効果・成果

導入後・改善・効果等

新商品開発により売上拡大！

- ・独自製法の果汁風味豊かなアイスのテスト販売が好評であり、第二の主力商品として本格展開を行うことで、夏期の落ち込みをカバーし通年の売上向上につなげる。
- ・規格外食材を活用し食材ロス削減にも貢献。
- ・地域イベントとの連携など、地域に根差した事業展開を推進している。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・2023年度の試作販売にてお客様より高い評価をいただき、本格的な事業化に向け計画を策定していた折、本補助金の公募を知った。
- ・自己資金のみでは成し得ない投資規模の拡大と、事業目標の早期達成を実現するため、好機と捉え応募した。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・新商品の販売による新規売上向上、新しい販売機会の創出や、冷凍ショーケース導入によるキッチンカー販売の年間売上平準化が期待できるほか、規格外食材を活用することで市場や生産者との連携を強化し、地域社会へも貢献。
- ・露出の増加による自社ブランドの認知度向上にも繋げる。

CASE 5

自動販売機導入で、地元産青果を使ったアイスを24時間提供
～売上アップ・業務効率化・地元産青果のPRを実現～

株式会社 たからだの里（業種：小売業）

所在地：三豊市財田町財田上1110番地8

電話：0875-67-3883

URL <https://takaradanosato.co.jp/>



会社概要

道の駅「たからだの里」は、

- 恵みの里（物産館・直営売店・テナントショップ）
- 学びの里（ふるさと伝承館）
- 遊びの里（パークゴルフ場）
- くつろぎの里（環の湯・湯之谷荘）

の4つの里からなる道の駅で、観光客や地元住民に多彩な魅力を提供する複合施設である。

補助金を活用した取組内容

- ・地元産青果を使った自家製アイスクリーム用自動販売機を導入することで、物産店が閉店する夜間や早朝でも販売機会を確保でき、道の駅の立地を生かした新たな収益機会を創出する。
- ・さらに、慢性的な人手不足に対応するため、無人販売を通して運営の効率化を図る。
- ・また、地元農家が生産した季節の果物等をふんだんに使用したオリジナルフレーバーを提供することで、地域農産物の魅力を広く発信し、付加価値の向上と販路拡大にも寄与する。

導入した設備等の概要

自動販売機



導入前・課題等

販売機会損失が課題

- ・物産店の閉店時間帯に訪れる観光客やドライバーに対して、販売機会を逃していた。
- ・店頭販売では、注文を受けて盛り付ける作業に人手が必要で、平日は人件費のロスがあり、休日は長時間の列ができることで、効率的な運営ができていなかった。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・以前よりアイス売店営業時間外に自動販売機でのアイス販売をできないか検討していたところ、この補助金の情報を関係者の方よりお伺いして、資金調達的手段として活用した。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・当初の見込み通り、アイス売店営業時間外のご利用が想定より多く、24時間お客様のご利用がある『道の駅』の特色を生かした冷凍食品自動販売機の導入に手応えを感じている。
- ・これからも道の駅の特色を生かした取り組みを視野に入れ、お客様のニーズに答えられる事業に挑戦していきたい。

導入後・改善・効果等

効率的な販売で地元産
青果のPRにも貢献！

- ・24時間無人販売が可能となり、夜間の来場者にも販売機会を提供できるようになった。
- ・業務負担を増加させることなく、混雑時にも継続的な販売が実現した。
- ・販売数の増加により、地元産青果のPRにつながった。

効果・成果



CASE 6

デジタル診療の革新 口腔内スキャナーがもたらす収益向上の具体策

井手口歯科医院（業種：医療・福祉）

所在地：香川県高松市中野町1-32 電話：087-835-6688 URL：https://www.ideguchi-dental-clin.com



会社概要

- ・井手口歯科医院は高松市中野町で1991年に開業した歯科医院である。医院の理念として、科学的な根拠に基づいた治療を実践することで、患者一人ひとりに寄り添った質の高い歯科医療を提供することを掲げている。さらに、歯科医療を通して地域社会に求められる医療人の育成を目指している。
- ・2024年の医院改装を機に、様々な最新医療機器を導入することで、患者の多様なニーズに対応するとともに、より高度な口腔の衛生管理と機能回復を実現し、患者の健康維持・向上に努めている。

補助金を活用した取組内容

- ・歯科治療において、かぶせものの作製には印象採得（いわゆる型取りの作業）が必須である。これまでは、粘土のような材料を長時間口腔内に入れて硬化させることで印象採得を行っていた。
- ・しかし、口腔内スキャナーを使用することによって、印象採得からかぶせものの作製に至るほぼ全ての工程をデジタル化することが可能となる。さらに、治療の精度の向上・患者の苦痛の軽減・診療時間の短縮・材料費の減少などのメリットをもたらす、診療の効率化と質の向上を図ることができる。

導入した設備等の概要

口腔内スキャナー



導入前・課題等

患者の負担や
診療効率の改善が課題

- ・従来の作業では、硬化した印象材に石膏を流し込み模型を作製する過程が必要である。その工程は、患者と医療従事者の両者にとって手間がかかり、負担が非常に大きい。また、印象採得に伴う多量の医療廃棄物（硬化した印象材、石膏模型）やコストも生じる。
- ・長期にわたって治療が必要な患者においては、複数回の印象採得が必要となることも多く、診療の効率を下げる要因の一つとなっている。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・近年、歯科医療におけるデジタル技術を取り入れた診療機器が発展している。そのような機器は非常に有用である一方で、高額なものが多く、導入へのハードルは高い。
- ・当院では、改装をサポートしてくれた関係機関の助言をいただき、機器の選定・導入を円滑に実現することができた。

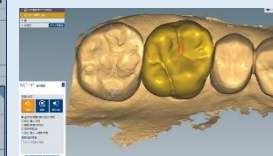
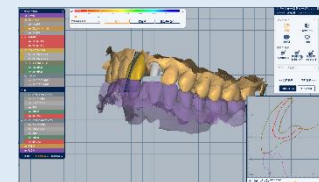
将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・今回、補助金を活用して口腔内スキャナーを導入することで、医療面・経営面ともに、当初に期待していた以上の効果が得られた。
- ・今後も、デジタルを上手に取り入れた医院体制を構築することで、歯科医療における問題点を改善していきたい。

導入後・改善・効果等

診療の質が向上！

- ・口腔内スキャナーを導入することで、以下の改善点と効果が得られた。
- ①印象採得に伴う患者の身体的な負担が軽減した。
- ②かぶせものの作製に関わる医療従事者の時間的な制約が短縮され、作業の効率が向上した。
- ③患者の口腔内情報をより長期的に安定したデータで管理することができ、診療の効率と精度の向上が得られた。
- ④かぶせものの作製に関連する、様々な医療廃棄物が大幅に減少した。



効果・成果

CASE 7

お客様ニーズを充足する機械導入による客単価アップ及び売上拡大

株式会社 エスワン（業種：洗濯・理容・美容・浴場業）

所在地：高松市木太町2339-1 電話：087-861-9123 URL <https://www.sss-one.com/>

会社概要

- ・理容業、美容業のトータルビューティーサロンを県内に7店舗展開。
- ・各店舗それぞれの強みを生かしたサービスを提供している。

補助金を活用した取組内容

- ・お客様ニーズに則した、負担のかからない施術を実現する機器の導入
- ・近隣同業者が導入していない頭浸浴機器の導入

導入した設備等の概要

- シャンプー機器を導入。
- ・移動式シャンプー台のため、お客様は同じ場所でカット、シャンプー、ブロー等の施術を受けることができる。
 - ・これまでシャンプー中はお客様の首の角度が鋭角になっていたが、今回の機器導入により首の角度がフラットになり、負担のかからない施術を実現。
 - ・新たなサービス「頭浸浴」を実施できるようになり、顧客満足度及び客単価を高めることが可能。

導入前・課題等

負担のかかる施術が課題

- ① 同じ場所でのカット、シャンプー、ブロー等の施術が難しかった。
- ② 首に負担のかかる機器で施術せざるを得なかった。

補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・客単価が課題と感じており、高松市中央商工会の方に相談したところ、この補助金の情報を得たため、資金調達の手段の一つとして活用した。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・今回、頭浸浴機器を導入をしたことにより、カット、シャンプーだけではなく、それをプラスしたニューを増やすことができた。人件費も上がっているの、人時生産性を上げていきたい。

導入後・改善・効果等

新機器で課題を解決！

- ① お客様に負担のかからない施術が可能に！
- ② 「頭浸浴」が実施できるようになり、顧客満足度を上げることに成功！

効果・成果



CASE 8

人体仕上げ機増設により、専門的かつ高付加価値メニューを提供し売上拡大

多田羅クリーニング 株式会社（業種：洗濯・理容・美容・浴場業）

所在地：坂出市府中町5806番1 電話：0877-48-0302 URL <https://www.tatara-cleaning.co.jp/>



会社概要

- ・一般衣類を専門とするクリーニング業として、創業86年を迎える。高品質維持を徹底するための1工場体制や、最新アパレル使用設備の随時導入などにより、衣類の仕上がり品質へのこだわりを追求している。親子3代に渡って利用していただいている家庭も多く、顧客からの信頼は厚い。

補助金を活用した取組内容

- ・物価や人件費の上昇に対応するため、好評を得ている「人体仕上げ機」を増設することで専門的かつ高付加価値メニューを積極的に提供し売上拡大を図る。

導入した設備等の概要



人体仕上げ機

導入前・課題等

業務の非効率が課題

- ・先行導入している人体仕上げ機1台がフル稼働状態であり、店舗での受付に制限をかけているため売上機会の損失に繋がっている。
- ・納期遅れにつながるため、専門的ケアである高付加価値メニューのウェットクリーニングを大々的にPRできない。
- ・繁忙期には、使用できる設備の不足により、従業員の長時間労働に繋がっている。

補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・かねてより設備の増設を検討していたところ、取引銀行から補助金の情報を得て、商工会議所の補助金セミナーを受講した。
- ・講師の香川県よろず支援拠点コーディネーターに相談、事業計画書の作成にあたり助言を受けた。
- ・事業計画書の作成過程において、改めて自社の強みについて考える良いきっかけとなった。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・今回の人体仕上げ機増設は、生産スピードの向上と高付加価値メニュー受注数の大幅拡大につながり、顧客の需要掘り起こしに貢献している。今後も顧客のニーズに専門的ケアで応えることのできる環境を整え、必要とされる企業でありたい。

導入後・改善・効果等 設備の増強により売上拡大！

- ・人体仕上げ機を増設、店舗PRにより受注件数が大幅増。
- ・既存の人体仕上げ機と同機種を導入することにより、操作トレーニング期間が不要のため、ただちに生産体制に入ることができた。
- ・設置レイアウトを工夫することにより、従業員1名で2台の操作が可能になり生産性の向上につながった。



効果・成果

CASE 9

顧客ニーズに応えるために簡易在庫管理システム等を導入し、売上拡大

南商事運輸 有限会社（業種：道路貨物運送業）

所在地：木田郡三木町池戸274番地1

電話：087-813-6618

URL <https://www.tr-minami.com/>

会社概要

- ・一般区域貨物運送業と倉庫業を行っている。一般貨物輸送や保管管理業務を行う中で、商品の特性や顧客の要望に合わせ最適な梱包方法を採用し、輸送中の安全性を確保している。
- ・また、四国でも限られた存在である大型のホーム付き営業倉庫を活かした効率的な荷役作業や、大規模な貨物や多品種少量輸送への柔軟に対応により、多様なニーズに応える配送体制を整備している。

補助金を活用した取組内容

- ・電動式移動パレットラックと簡易在庫管理システムの導入により、業務改善と倉庫容量増加による売上拡大を図る。

導入した設備等の概要

無軌条電動式移動パレットラック
ノンレールタナコン

固定ラックの場合



移動ラックの場合

導入前・課題等

業務の非効率が課題

- ・倉庫容量がいっぱいで、これ以上受入数を増やすことができない。
- ・アナログでの商品管理のため、広い倉庫から探す手間・運ぶ手間が非効率に繋がっている。
- ・入出庫作業がボトルネックとなり、荷待ち時間が長くなることでドライバーの業務効率が悪化している。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・保管効率・作業効率・安全性の為、移動式ラック及びシステムの導入を計画していた。
- ・商工会に補助金の相談したところ、総合補助金を教えて頂いた。

将来の成長に向けた展望・意気込み

①倉庫の高付加価値と収益基盤の強化

②物流DXの推進と作業品質の向上

③地域物流の維持・発展への貢献

今後も、より安全で確実、そして価値の高い物流サービスを提供するため、全社一丸となって挑戦したい。

導入後・改善・効果等

業務効率と倉庫容量を
改善し売上拡大！

- ・収納量が2.5倍に増加し、受入数を増やすことができる状態になった。
- ・簡易在庫管理システムの導入により、在庫の管理がタブレットで可能になり、誰でも簡単に作業できるようになった。
- ・入出庫作業がスムーズにできるようになった。



効果・成果

CASE 10**チップーシュレッダーを導入し廃棄物削減と堆肥化による循環型農業の実現****株式会社 F. U. KAGAWA（業種：農業）**所在地：木田郡三木町大字田中877 電話：087-898-5294 URL <https://kabu-ishihara.jbplt.jp>**会社概要**

- ・当社は、ブライダル向けの草花を中心に平成5年から生産をはじめ、様々な品種や品目の草花の栽培に取り組み、平成24年にF. U. KAGAWAブランドとして法人化を行いました。現在は4ヘクタールの圃場に2ヘクタールの温室で周年栽培を行っており、品質向上、収量アップにもつなげている。
- ・そのほか、自社で新品種登録を行い「木いちご いろは」を種苗登録出願中である。

補助金を活用した取組内容

- ・チップーシュレッダーを導入し、これまで廃棄処分していた花木の枝や花の軸・下葉を堆肥化し、有機肥料として圃場や温室内に散布することで地力を向上させ、廃棄費用と肥料費の削減を図る。

導入した設備等の概要

直径15cmまでの枝を粉碎できるチップーシュレッダー

**導入前・課題等****廃棄物と肥料コスト削減が課題**

- ・草花の生産や耕作放棄地の整備に伴う残渣の廃棄が課題
- ・資材・肥料費高騰による利益率の低下



草花の生産に伴い廃棄された花の軸や下葉

規模拡大に伴い耕作放棄地を整備する際に出る枝

効果・成果**将来の成長に向けた展望・意気込み**

- ・循環型農業の推進により、従来廃棄していた資源を有効活用し地力を向上させる。猛暑や厳寒にも耐える作物の生育が期待でき、安定した収量と売上増加を実現し持続性のある農業経営につなげていきたい。

補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・コロナ禍による葬儀やブライダルの需要低下、さらに物価高騰などによる利益率低下に歯止めをかけるため、総合補助金を活用し設備投資を行った。

導入後・改善・効果等**廃棄物を堆肥化することで循環型農業を実現！**

- ・これまで廃棄していた花木の枝や花の軸・下葉をチップーシュレッダーで粉碎することで処分費の軽減が図れた。
- ・チップーシュレッダーで粉碎された残渣を堆肥化することで肥料費の削減が図れ、品質向上にもつながる。



チップーシュレッダーによる粉碎作業

粉碎された残渣を堆肥化



CASE 11

乳牛の暑熱ストレス対策の機械化で人件費削減&人手不足解消

有限会社 森末牧場（業種：農業）

所在地：仲多度郡まんのう町後山字道南13-1 電話：0877-89-6144 URL：<https://morisue-farm.com/>

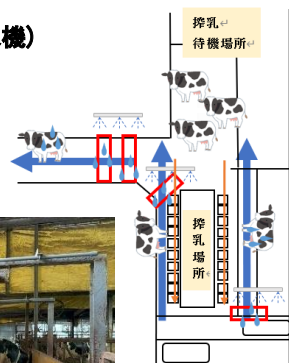
会社概要

- ・昭和51年、初代事業者であった祖父が生乳生産を主体とし乳牛3頭でスタート。その後、平成15年に現社長への事業継承を機に法人化。当時成牛30頭から、現在はホルスタイン、育成、和牛と約900頭まで拡大。
- ・当初の生乳生産だけでなく、和牛繁殖・育成、受精卵販売、子牛販売、堆肥販売、粗飼料生産と範囲を広げることで、経営基盤を安定させる努力を続けている。

補助金を活用した取組内容

- ・暑さに弱い乳牛は、暑熱ストレスによる悪影響を受けやすく、エサ（飼料）の摂取量の低下、乳量低下、繁殖機能の低下などが問題となるため、従業員が直接ホースで牛体に水をかけ、暑熱対策を実施してきた。
- ・しかし、近年の温暖化の影響で、夏場は猛暑が続き、人手不足の中、人手による暑熱対策に限界を感じている。
- ・そこで、シャワー（散水機）を導入し、牛の暑熱対策を機械化することで、暑熱対策に関わる人員の削減、固定費の削減につなげる。また、雨水を利用し、節水に取り組むこととした。

導入した設備等の概要

■導入設備
シャワー（散水機）

導入前・課題等

暑熱対策の作業効率化が課題

■設備導入前：人手による牛の暑熱対策を実施

- ・従業員が、直接、牛体に水をかける作業時間が膨大
- ・作業時間が増加する分、固定費も増加



効果・成果

導入後・改善・効果等

暑熱対策を機械化し解決！

■設備導入後：暑熱対策の自動化

- ・人件費、固定費の削減を達成
- ・安定的に均一な暑熱対策を実現
- ・夏季の乳量減少幅を設備導入前の1/2軽減を期待



CASE 12

『自動選別機の増設』で、作業時間短縮と働きやすい職番環境を両立し、人件費抑制による利益確保と障害者が元気に働く場の提供を目指す

株式会社 サンロプロス（業種：電気業）

所在地：丸亀市川西町113番地2 電話：0877-28-6963



会社概要

- ・太陽光発電事業を通じて社会インフラの一端を担い、色々な課題に寄与している。
- ・その折に知り合いのアスパラ農家を訪れ、「さめきのめざめ」の味に感動し、令和5年よりアスパラガス栽培に取り組むべく農業に参入した。

補助金を活用した取組内容

- ・『自動選別機』の増設により、ボトルネックとなる『選別・切断』のラインを強化し、1日における工程全体の時間を約90分短縮することで年間固定費（人件費）を約112万円抑制し、生産性を向上する。

導入した設備等の概要

アスパラ自動選別機



導入前・課題等

調製工程の改善が課題

- ・10aのハウスで収穫したアスパラガスを自動選別機1台で調製しているが、作付面積が増え令和8年1月から収穫量が2.6倍になるため作業の停滞等が懸念される。



補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・今後の経営展開を見据えてボトルネック工程の改善を検討していたところ、経営課題解決の趣旨に沿うこの補助金を活用した。

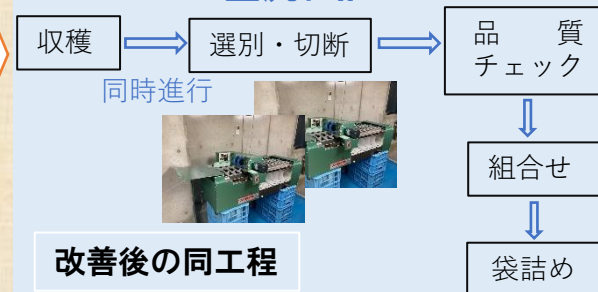
将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・栽培や収穫後の作業を快適に効率よく行う経営を展開し、近隣の方や障害者の雇用を進め、誰もが活躍できる社会の一助となることを目指す。

導入後・改善・効果等 工程を整流化！

- ・調製工程に自動選別機1台を追加して工程ラインを増やし、処理能力を高めて停滞と手待ちを解消。

整流化!!



効果・成果

CASE 13

衛星測位システムの導入によるコスト削減と社員のスキル向上への取り組み

株式会社 安藤建設（業種：建設業）

所在地：三豊市財田町財田上3751 電話：0875-67-2023 URL <https://andoukensetsu.com>

会社概要

- ・創業から約100年にわたり積み上げてきた実績と信頼で、道路や河川などの土木工事を行っている。また、公共工事だけでなく、持続可能な社会の実現に向けて、現代社会の課題を解決する事業にも着手している。

補助金を活用した取組内容

- ・物価高騰など厳しい経営環境のもと、より一層の現場作業の効率化を図るため、GNSS測量（衛星測位システムを利用し、地上の位置を高精度で測定する測量）の機器を導入した。

導入した設備等の概要

レーザー距離計を搭載したGNSS受信機



導入前・課題等

作業の効率化が課題

必ず二人以上での作業
→作業の効率化が必要

補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・生産性向上が課題と感じており、関係者に相談したところ、この補助金の情報を得ることができ、資金調達の手段の一つとして活用した。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・この機器を導入したことにより、人手不足の解消や正確な技術の確保につながるという安心感が得られた。
- ・これからは、ICT機器を使った新しい建設施工に積極的に取り組んでいきたい。

導入後・改善・効果等

コスト削減！

衛星の利用により一人で広範囲の測量が正確に行える。



効果・成果

CASE 14

自家消費型太陽光発電システムの導入により将来的な固定費削減を達成し、営業利益増を目指す

(業種：金属製品製造業)

会社概要

- ・ 旋盤加工を主軸とし、建設機械部品やごみ処理施設部品などを、単品小ロットから大ロットまで受注している。
- ・ 職人技術を要する加工から最新装置による加工まで幅広く対応。

補助金を活用した取組内容

- ・ 自家消費型太陽光発電システムを導入し、電気代の削減を図る。
- ・ 市場の電気代高騰に左右されないの、長期的に安定した電気代削減を見込む。
- ・ 固定費削減で、価格で他社との競争力向上や、職場環境の改善を図る。

導入した設備等の概要

自家消費型太陽光発電システム



導入前・課題等

固定費増加が課題

- ・ 製造工場のため、電気の消費量が特に多い。
- ・ 昨今のエネルギーコストの上昇で電気代が高騰し、固定費増加によって営業利益が低下。
- ・ 電気代をいかに削減するかが、経営課題の一つ。

補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・ いかに電気代を削減するか考え、太陽光の設置を検討していたところ、この補助金の存在を知り、予定よりさらに早期に投資回収が見込めることから活用した。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・ 今回自家消費型太陽光発電システムを導入したことにより、固定費削減につながった。
- ・ 抑えられた費用で夏場の工場内の高温環境を改善し、労働改善に取り組む。

導入後・改善・効果等

固定費増加を解決！

- ・ 電気を主に使用する日中に、太陽光発電の電気はほぼ全て自家消費することで、長期にわたっての大幅な電気代や二酸化炭素排出量の削減につながった。

効果・成果

CASE 15**ウエイトチェッカーの導入による計量工程の自動化とそれに伴う製造工程の見直しで
省人化と生産性向上に取り組む****（業種：食料品製造業）****会社概要**

- ・1970年代に薬の行商で創業し、その後、業態をドラッグストアへ変更。
- ・1970年代に医薬品の製造事業を開始し、1990年代には食品事業を開始。
- ・現在は食品事業を主力とし、素材の栄養に着目し、添加物を使用しない等、健康に配慮した商品づくりを行っている。

補助金を活用した取組内容

- ・工場の生産性を向上させるため、これまで人の手で商品重量を全数計量していた工程を、ウエイトチェッカーを導入することで自動化した。
- ・これにより製造に携わる作業者を2名削減しつつ、生産量も20%増加した。

導入した設備等の概要

- ・ウエイトチェッカー
- ・選別機（上記の付帯設備）

**導入前・課題等****省人化と生産性向上が課題**

- ・計量工程は30分に1回ライン上から商品を抜き取り作業者が人手で重量を計測していた。
- ・一昨年から取引先の要望で全数検査となり、計量工程の作業量が大幅に増加し、作業員1名の専属配置が必要となったほか、アウトライン工程の作業が増加して生産効率も低下した。

**補助金の活用にあたっての参考ポイント**

- ・以前よりウエイトチェッカー導入の必要性について感じていたが、導入による製造ラインの見直し、導入後の各書類の作り直し等、導入のための作業を考えた時、これまで、検討が後回しになっていた。
- ・しかし、本補助金がきっかけで社内ですぐに話し合うことができ、現場スタッフもそのメリットを理解した上で、前向きに導入に取り組めた。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・これまででは、販売量に合わせて後追いで生産量を徐々に引き上げてきた。
- ・今後は、コストを考慮の上、戦略的に販売量と生産量を考えていきたい。
- ・いくら位で作ればどれくらい売れるようになるのか？このバランスを全社で十分議論の上、販売部も生産部も納得感のある目標を定める。
- ・そして、それに対し中期的に取り組んでいくことが次のステップと考えている。

導入後・改善・効果等**自動化により課題を解決！**

- ・ウエイトチェッカー及び選別機の導入により計量工程を自動化、インライン化したことで作業員2名の省人化が図れ、生産量も20%増加した。

**効果・成果**

CASE 16

顧客ニーズの多様化に応えるために小ロット生産に特化した機械装置を導入し、生産性を向上

(業種：パルプ・紙・紙加工品製造業)

会社概要

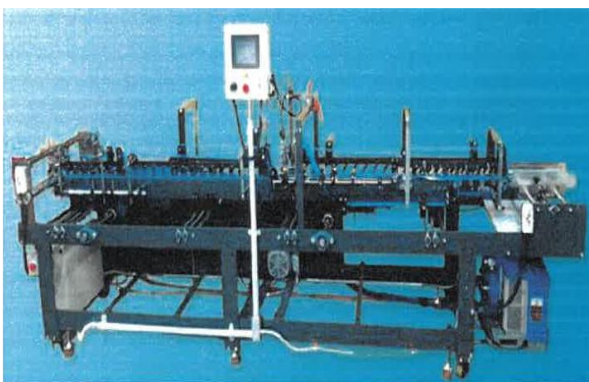
- ・印刷、紙加工（トムソン型抜き、サック糊貼り）など、菓子・酒・工業製品等様々な分野の化粧箱や貼箱を製造している。
- ・商品のほとんどがお客様のニーズに合わせたオーダーメイド商品で化粧箱を提案から製造までを自社一貫体制で行っている。県内全域に取引先を有し、受注は安定している。

補助金を活用した取組内容

- ・自社工場内に「小ロット向けサイド貼り専用機」を導入し、大ロットと小ロットのサイド貼り作業を分離することで、作業工程を改善し、生産性の向上や売上増収を図る。

導入した設備等の概要

小ロット用のサイド貼り専用機

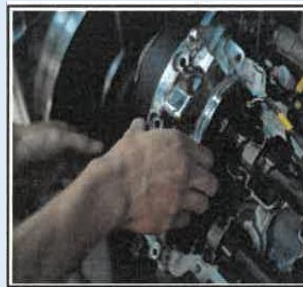


導入前・課題等

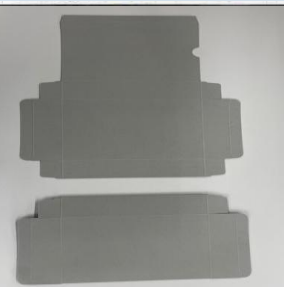
作業工程の改善が課題

- ・注文を受けた商品のサイド貼り作業を、大ロット、小ロットともに同じ機械を用いて作業を行っている。
- ・セット替えには、作業員二人で2時間の時間が必要で、その間、作業も中断し作業効率が悪くなる。

【セット替作業】



【サイド貼り製品】



効果・成果

補助金の活用にあたっての参考ポイント

- ・物価高騰を背景に、原材料のパルプ・紙や印刷インキ、ボンド等の値上がりによる利益率の減少を人手不足の中でも、いかに改善していくかを考えていた。
- ・効率改善の手段として小ロット専用の機械設備の導入を検討している中で、本補助金を知り資金調達手段の一つになればと考え活用した。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・ニーズの多様化により、小ロットでの受注が増えてきており、現状の設備環境では対応しきれなかった受注にも対応し、売上増加につなげていきたい。

導入後・改善・効果等

受注の多様化に対応できる生産体制を整備！

- ・大ロット生産は既存の機械装置、小ロット生産は今回新たに導入した機械装置を活用することで、それぞれ別に作業ができる製造環境が整った。
- ・既存の機械装置で対応しきれない場合の手作業も無くなるほか、セット替えに要していた作業人員、時間の削減が実現し、生産性の向上が図れる。



CASE 17

人手不足や原材料高騰に対応するため、食器洗浄機とガス蒸し器を導入し、作業効率をアップ、材料費はダウン

株式会社 岡崎製パン所（業種：飲食店）

所在地：三豊市仁尾町仁尾乙274番地9 電話：0875-23-6921 URL https://www.instagram.com/bake_studio_okazaki/

**会社概要**

- ・令和2年1月に法人を設立し、三豊郡仁尾町の父母ヶ浜に店舗を構える飲食店（ハンバーガー屋）を運営。
- ・代表取締役は、大阪で洋菓子店、天然酵母のベーカリーで修行していた経歴を生かし、本当に自分が納得のいく美味しさと、安全な地元の食材を使ったメニューを提供している。

補助金を活用した取組内容

- ・作業スペースの確保が見込めるアンダーカウンタータイプの食洗器導入により、作業効率の向上を図る。
- ・ガス蒸し器の導入により、価格高騰した冷凍ポテトに替え、生ジャガイモを蒸かすことで、大幅な原材料費の削減と、味の向上を図る。

導入した設備等の概要

アンダーカウンター
タイプの食器洗浄機

ガス蒸し器

**導入前・課題等**

原材料高騰や人手不足が課題

○当社では、ハンバーガーのパティをブロックで仕入れ、ミンチにし、ピクルスも手作りしている。そのため、生産性の向上や省力化が十分に図られていなかった。
また、食器の洗浄においても、従来のものは性能が劣っていることと、限られた店内でのスペースでの設置にも問題があった。

○これまでは冷凍ポテトを使用していたが、価格が高騰したため、代替策を講じる必要があった。

**効果・成果****補助金の活用にあたっての参考ポイント**

- ・人材不足と仕入れ商品の値上げが深刻化する中、顧問の税理士法人に相談したところ補助金活用を提案いただき展示会で選定したガス蒸し器を導入した。
- ・こちらは縦型の引き出しタイプで限られたスペースを有効活用でき生ジャガイモを一度に40Kg 1時間程度で火入れ出来るため週1回の仕込みで効率化を図れている。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- ・自社で運営をしている店舗をフランチャイズやプデュース店舗として拡大していきたい。

導入後・改善・効果等

作業効率のアップと
原材料費削減！

- ・アンダーカウンタータイプの食器洗浄機の導入により、ピーク時間以外の店舗での作業について、1日当たり約5,000円程度の人件費を削減できた。

- ・ガス蒸し器の導入により、1kg当たり600円を超えていたポテトの原材料費が300円程度になったほか、新鮮な生ジャガイモのため、味が格段と向上した。

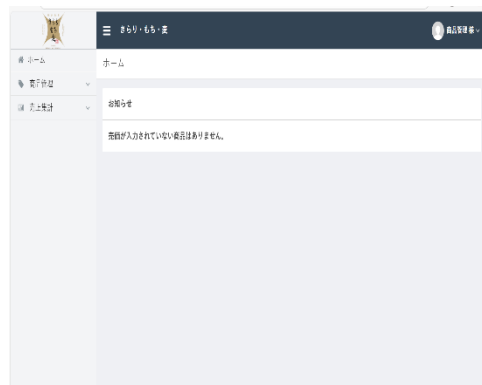


CASE 18**在庫管理をシステム化し、生産性向上と利用者のスキルアップを実現****一般社団法人 キラリ（業種：社会保険・社会福祉・介護事業）**所在地：善通寺市生野町796番地3 電話：0877-85-5381 URL <https://www.kirari-zen.com/>**会社概要**

- ・障害福祉サービスを通じて利用者の就労支援と地域社会への貢献を目指す事業所。
- ・2021年に善通寺市で開業し、内職作業を中心に工賃を確保。利用者の増加や物価高騰による単価引き下げに対応するため、複雑な作業も積極的に受注し、取引業者数や商品数が拡大している。

補助金を活用した取組内容

- ・在庫管理システムを導入し、従来は従業員が手作業で記入していた在庫表をシステムでの入力。
- ・管理に移行することで、業務の効率化と経費削減を図る。また、利用者にもタブレットを用いて在庫管理業務に携わってもらい、新たなスキルの習得やキャリアアップの機会を提供する。

導入した設備等の概要**在庫管理システム****導入前・課題等****在庫管理の負担が課題**

- ・従業員が送迎後に手作業で在庫表を記入・集計し、業務負担が大きかった。
- ・受注拡大により、取扱業者5社・商品数約110種となり在庫管理が複雑化。
- ・納品数の消し忘れや再集計などのミスが発生し、業務効率の低下やストレスの要因となっていた。

**効果・成果****導入後・改善・効果等****在庫管理の効率化を実現！スキルアップも！**

- ・在庫管理システムの導入で手作業を削減し、業務の負担軽減とミス防止を実現。
- ・業務効率化により人件費を抑え、経費削減にもつながった。
- ・利用者もタブレットで在庫管理に参加し、スキル習得とキャリアアップを促進。

